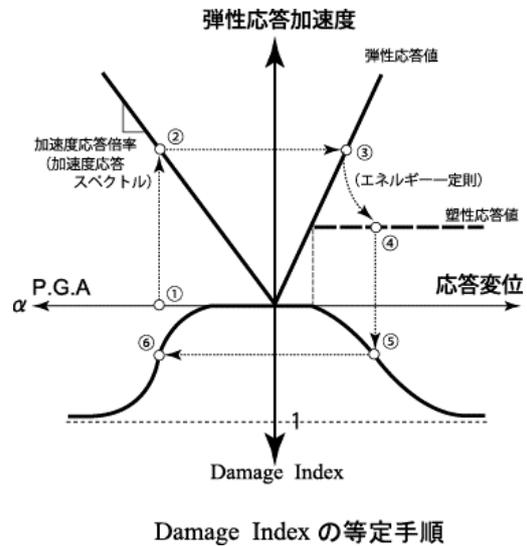
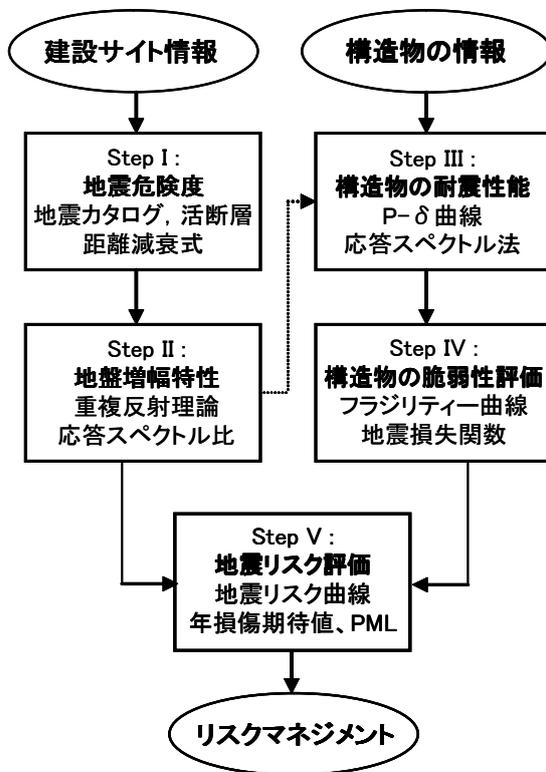


地震リスク評価における耐震性能評価のフロー

■ 地震リスク解析フローチャート(応答スペクトルを用いた方法)

- Step I / Step II (地震動の情報): 建設サイトの地震危険度および増幅特性の評価。
- Step III (耐震性能評価): Push-over 解析により P- δ 関係の算出し、コンクリートの劣化、鉄筋降伏/座屈、終局段階における損傷評価(復旧費、復旧日数)の実施。
- Step IV (脆弱性): 動的解析による入力地震動に対する損傷評価。フラジリティ曲線(SFC: seismic fragility curve) と地震損失関数 (DF: seismic damage function) を算出。



< 出展 >

吉川弘道, 中村孝明: 土木/建築施設の地震リスク評価とコンクリート構造物の適用、コンクリート工学/テクニカルレポート, 日本コンクリート工学協会, Vol. 45, No. 4, 16-22, 2007. 4